

平成21年5月19日開催 議会改革特別委員会について（協議の概要）

1 日時 平成21年5月19日（火）開会：午前10時00分 閉会：午後0時5分

2 場所 議会棟3号委員会室

3 出席者（欠席なし）

委員長 喜田侑敬（副議長・政新会）

副委員長 片岡保夫（西宮グリーンクラブ）

委員 今村岳司（にしのみや未来）

篠原正寛（政新会）

杉山たかのり（日本共産党西宮市会議員団）

西田いさお（無所属）

町田博喜（公明党議員団）

他に、地方自治法の規定に基づき、川畑和人議長が出席

4 委員外議員・傍聴議員

大石伸雄・たかはし倫恵・長谷川久美子・よつや薫

5 一般傍聴者 1名

6 説明員

（議会事務局）

議会事務局長 亀井健

次長 北川英子

議事調査課長 宮島茂敏

7 協議概要

(1) 主に委員会における当局説明員の厳選について

本件については、前回（4月27日）の委員会に引き続き、協議しました。

議会の委員会審査のために日常業務に支障が生じることのないように、委員会に出席する職員について配慮するよう当局に要望することが全会一致で決定されました。

(2) 広報を統括する特別委員会の設置について

前回の委員会において提案のあったプロジェクトチームの設置について、各委員からの検討結果が示されました。委員長として、インターネットによる議会中継に関する調査を行うためにプロジェクトチームを設置し、その調査結果をみて、議会改革特別委員会においてインターネット中継の是非を決定すること、議会広報を統括する場

としては、常任委員会や特別委員会を設置せず、現在の議会報編集委員会を改編して行うこと、議会報編集委員会の改編は、インターネット中継の是非を決定した時点で行うことという案を示しました。委員長案に賛成する意見もありましたが、プロジェクトチームの内容が分からないと判断ができないとする意見や議会報編集委員会の改編はインターネット中継の結論を待つことなくできるのではないかとの意見が出ましたので、正副委員長案としてプロジェクトチームの具体的な設置案及び議会報編集委員会の改編案を作成し、それに基づいて次回の委員会で協議することになりました。

(3) 必要な特別委員会の設置について

特別委員会を設置する場合の事務的な手続、課題などについて議会事務局から説明を受けた後、協議を行いました。

協議の内容を受けて正副委員長案を作成し、引き続き、次回の委員会で協議することになりました。

(4) 附属機関（各種審議会等）委員に議員が就任することの是非（法に基づくものを除く）について

前回の委員会での協議を受けて、議員が委員として就任している附属機関の担当部局に対し、議員が委員に就任することが必要であるかどうかの調査を行った結果が示されました。調査結果について、持ち帰り検討することとし、引き続き、次回の委員会で協議することになりました。

(5) 附属機関（各種審議会等）委員報酬のあり方について

この協議事項は、前回の委員会において、協議事項(4)の協議結果を踏まえて協議することにしたため、本日は協議を行わず、次回の委員会で協議することになりました。

(6) 6月以降の議会改革特別委員会のあり方について

(7) 議長、副議長、委員会正副委員長、監査委員等の選び方、任期について

(8) 議長の立候補制（所信表明）について

(9) 議長任期の2年制について

以上4つの協議事項につきましては、本日の委員会では、時間の都合もあり、次回の委員会で協議することになりました。

(10) その他

次回の委員会は、5月28日（木）午前10時から開催することを確認しました。

以上